

運転代行セブン（千葉県富里市、山本誠司代表）が重視するのは「安心運転」。丁寧なアクセル・ブレーキ操作を徹底し、お客様を快適に送り届ける。2003年10月創業。従業員10人、随伴車4台。

山本代表は「料金をいまだくからには安全運転は当然のこと。安心して乗つてもいいことが何よ

## 運転代行セブン（千葉・富里市）



随伴車の前で山本代表。車体表示を大きな文字で目立たせた

り大切」と強調。ドライバーには車の発進・停止・行中は車間距離を空け、一度で走ることを指導している。

引き合いは活発だ。飲食店のほか、成田空港や周辺のホテル、ゴルフ場から配車依頼がある。行き先は東京都内などの中・長距離利用も目立つという。お客様からの要望でチケットを発行し、接待利用などのニーズに応えている。

全国運転代行協会の千葉県文部長を務める。事業の適正化を課題に挙げ、警察に通報しても、

なかなか違反が改善されないよう、「行政に頼らず、業界自ら適正化に取り組まなければならぬ」と訴える。

「随伴車の表示が正しいなど、法令違反事

業者が起こした事故に対しては、運転代行共済で補償しないようにはすべきでは」と、悪質事業者排除へ持論を述べる。

県内初の適正化講習会の開催にも意欲を示す。県下の全社を対象に法令順守の徹底を図る考え。

参加者がどれだけ集まるかが不安材料。他県の例を参考に早期に実現させる方針だ。